

湯沢町子ども・子育て支援事業計画（案）パブリックコメントにおける  
ご意見の内容と町の考え方について

1 パブリックコメントの実施結果について

- (1) 募集期間 平成27年2月9日（月）～3月10日（火） 30日間
- (2) 意見の応募者数 1名
- (3) 意見の件数 6件
- (4) 提出方法の内訳

提出方法	FAX	Eメール	郵送	持参	合計
意見応募者数		1			1
意見件数		6			6

2 ご意見の内容と町の考え方について

番号	計画中関連する部分	ご意見の内容	町の考え方
1	第4章 施策の展開 病児保育事業	湯沢病院との連携により平成27年度から病児保育を開始するとの事、希望する場合、どの施設で行うのか、預けられる時間帯などがどうなるのかが心配であるが、制度については期待をしている。	病児保育事業は、平成27年4月6日より湯沢町総合福祉センター（町立湯沢病院隣接）の専用保育室で平日の8時30分から17時30分まで実施します。 この事業の開始に伴い、平成27年3月中旬に、対象のお子さん（生後6ヶ月から小学3年生まで）がいらっしゃる保護者の皆様には個別のお知らせをお届けさせていただきました。 計画の記載事項の変更は行いませんが、いただいたご意見を参考に、ご期待に沿えるような事業運営に努めてまいります。

2	<p>第4章 施策の展開 子育て短期支援事業 (ショートステイ) 一時預かり事業 ファミリー・サポ- ト・センター事業</p>	<p>一時保育やショートステイなどの確保数に足りていない部分に期待するファミリーサポートセンターについて、実態がみえず絵に描いた餅状態なのではないか。周知募集出来ていないのはその制度事態に実益性がないのではないか。今一度、周知方法含め見直していくべきなのではないか。</p>	<p>計画の記載事項の変更は行いませんが、頂いたご意見を参考に、制度の周知方法の見直しを図り、普及促進に努めてまいります。</p>
3	<p>第4章 施策の展開 放課後児童健全育成 事業(児童クラブ)</p>	<p>就学児の学童保育について、見込み人数はどのように出しているのか。湯沢町の特性上、自営業の家の児童についても学童保育の支援をいただきたい。</p>	<p>計画の見込み人数については、平成25年度に実施した「湯沢町子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の結果を基に国が示した方法を用いて算出しています。また、児童クラブの入所については、家庭で保育ができないという状況に基づいて受け入れ判断を行っています。自営業であっても、お子さんを児童クラブに入所させることが適当と認められる状況にある場合には検討したいと考えております。</p>
4	<p>第4章 施策の展開 子ども医療費助成</p>	<p>子どもの医療費の助成について、現行通り530円までは自己負担なのか。南魚沼市のように全額助成していただけるとありがたいが、その予定はないのか。</p>	<p>平成27年3月現在、自己負担をなくすというような予定はありませんが、今後、子育てしやすい町づくりをしていくにあたって、いただいたご意見を参考にしてまいります。</p>
5	<p>第4章 施策の展開 妊産婦医療費助成</p>	<p>妊婦の医療費の助成についても、全額助成にはならないのか。湯沢町には産婦人科が無く、六日町病院も27年度に閉院するため湯沢町での妊婦出産について経済的負担と精神的不安は更に大きくなる。少しでも安心して出産にのぞめるよう支援いただきたい。</p>	<p>平成27年3月現在、自己負担をなくす等の予定はありませんが、今後、子育てしやすい町づくりをしていくにあたって、いただいたご意見を参考にしてまいります。</p>

6	第4章 施策の展開 小児医療体制の確保	湯沢町の小児科の体制について、現在の湯沢病院の平日週3日のみというのは不安がある。	いただいたご意見を参考に、湯沢町保健医療センター（町立湯沢病院）の指定管理者と検討・協議を進めてまいります。
---	---------------------------	---	--